

○大垣市運河開鑿 大垣市では交通網を擴るため唯一の舟運の便たる舟町川を利用して水門川と杭瀬川を結ぶ運河の開鑿を計畫し内務省田村技師が久しく調査中であつたが大體完成したので工費約30萬圓で開鑿を實現することになつた。

○長崎縣櫛川改良工事 長崎縣櫛川改良工事は豫て内務省認可申請中のところ三月二日工事指令が發せられた。本工事は本年度より十一年度に渡る四ヶ年繼續事業で千曲川支流櫛川流域延長4,633mの水利改良工事である。總工費749,000圓、此の中工事費は696,000圓で築堤延長 4,633m、浚渫3,5007立方m護岸延長4,758平方m、土臺木1,560m、延長1,100m、橋梁三ヶ所延長750mを改良せんとするものである。

○下淀川橋梁複々線改良 東海道本線下淀川橋梁増築工事は鐵道省大阪改良事務所により昭和九、十兩年度繼續事業として工費140萬圓で施工されることになつた。現在の下淀川橋梁の南側に接して單線鋼筋桁を二本並列して複々線とするもので、橋長2,300尺を23スパンのガルバー式に依て架橋する豫定である。

○名倉發電所建設工事認可 岐阜縣飛騨川筋に建設せんとする東邦電力株式會社名倉發電所工事の設計變更並に工事實施の件は三月二日内務省より認可があつた。本工事は昭和八年度より五ヶ年繼續事業で總工費540萬圓で未曾川水系飛騨川及田代澤川筋より取水して大發電所を建設せんとするもので計畫案は下記の如くである。使用水量6,700立m有効落差36.071m理論馬力31,813馬力、理論水力23,684kw、發電力19,678kw。

○嫩江道橋架設工事 滿洲國チチハル國道局で計畫中の嫩江公道橋は去る三月十四日最初の鶴嘴が入られた、同橋は豫算150萬圓、橋長890m、幅員7m、高さ13m20で橋臺、橋脚共に鐵筋コンクリート、使用鋼材2,600噸、明年六月末完成の豫定。

○狩留賀隧道竣工 吳廣島間國道の一々難關とされてゐた狩留賀隧道は、昨年九月着工以來工事大いに進み、五月中には全く竣工七月一日盛大なる開通式

を舉行することに決定した。全長281m、幅員9mで國道隧道としては關西一である。

○宮島井口間觀光道路最終工事 廣島縣下宮島沿線井口、宮島間の觀光道路の中、新宮島、五日市間、延長3,300m、工費40萬圓で、又五日市、井口間、延長1,200m、工費20萬圓でそれぞれ内務省直營施行で此程完成したが、更に同道の延長たる井口、草津間約1,000mを九年度事業として工費10萬圓を以て施行することに決定した。本區間は觀光道路中の最終區間で、且最難工事とされて居たものである。

○長良川野寺橋起工 岐阜縣海津郡海西村野寺と羽島郡桑原村八神となつた長良川に架設の野寺橋は愈々架設に着手することに決定、三月二日野寺地内で盛大なる起工式が舉行せられた。本工事は工費30萬圓で延長488m、有効幅員4m50、主徑間ハゲルバー式突桁鋼筋桁で延長は岐阜第一を誇るものである。

○大阪港修築九年度實施設計認可 大阪港第二次修築事業中の九年度工事は下記の通り設計變更すると共に之が實施設計認可を申請中の處、三月一日内務省より認可された。本工事は總工費920萬圓で昭和四年度より七ヶ年繼續事業として施行せんとするもので、九年度工費は1,308,000圓である。工事概要は1浚渫工事土量1,166,000立方m、2理立工事52,000立方m、3砂採集工事52,000立方m、4第二突堤第五號繫船岸工事、5尻無川河口第八號繫船工事、6荷揚場(第二突堤南側)、7木津川尻防波堤工事延長150m、8防波堤撤去工事延長30m、9船溜場波除堤工事、10、T型棧橋撤去。

○阪神電鐵地下線認可 阪神電鐵會社の神戸瀧道から湊川間地下乗入はかねて出願中の處、去る三月廿日内務省より正式認可された。本線は工事を急ぎ昭和十年末完成の豫定である。

○天龍川橋梁構造略決定 建設工事中の二俣線中天龍川に架する橋梁は下打合中であるが、大體下記の通り決定した。總延長400mで200尺のトラス三連、100尺のプレートガーダー四連で、場所は靜岡縣磐多郡二俣村地内である。